

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21800 環境都市推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約	・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)の構築に努めます。
			款	2	総務費		個別分野	1	地球環境		
			項	1	総務管理費		施策概要	5	自然エネルギーを活かしたまちづくり		
			目	19	環境政策費		根拠計画	高山市環境基本計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地球環境の保全と市民の環境意識の向上及び具体的な行動や参画を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催</li> <li>・高山市自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催</li> <li>・市民等による自然エネルギー利用の普及啓発</li> </ul>
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	30,445MWh	未確定	80,000MWh
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	29.5%	29.2%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,023	2,914	2,023	2,023	786	△ 2,128
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		4,023	2,914	2,023	2,023	786	△ 2,128
個票枝番	主な事業内容						
	環境審議会	273	164	273	273	191	27
	自然エネルギーによるまちづくり検討委員会	940	702	940	940	411	△ 291
	森のエコハウス施設修繕等	500	29	500	500	12	△ 17
	自然エネルギー利用の普及啓発	2,000	1,881				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,876	1,860	1,860	△ 163	
3,876	1,860	1,860	△ 163	
査定額	説明			
410				
600				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催(2回)</li> <li>・自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催(3回)</li> <li>・高山エネルギー大作戦フォーラム等の開催(参加者252人)</li> <li>・公共施設における木質バイオマスによる熱供給事業を開始</li> </ul>
評価等	・公共施設における木質バイオマスによる熱供給事業を開始することができた。熱供給事業のモニタリングを行うとともに、他の公共施設への導入を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギー利用日本一の環境都市をめざし、自然エネルギーの導入と省エネルギー対策の推進を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催(2回)</li> <li>・自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催(2回)</li> <li>・高山エネルギー大作戦子ども大学等の参加者 112人</li> <li>・木質バイオマスによる熱供給事業の視察者 302人</li> </ul>
評価等	・高山エネルギー大作戦については、市民団体が主体となった取組みに移行した。 ・子ども大学などで自然エネルギーに関する講義や体験を通じて、子ども達にエネルギーや環境に関心を持ってもらうことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギー利用日本一の環境都市をめざし、自然エネルギーの導入と省エネルギー対策の推進を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・自然エネルギー活用都市の構築
担当課 予算要求ポイント	・自然エネルギー利用と普及啓発の推進

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21820 自然エネルギー普及促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約	・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)の構築に努めます。
			款	2	総務費		個別分野	1	地球環境		
			項	1	総務管理費		施策概要	5	自然エネルギーを活かしたまちづくり		
			目	19	環境政策費		根拠計画	高山市環境基本計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然エネルギーの利用による暮らしの豊かさを実感できるまちづくりを推進する。	概要	・市民や事業者による木質バイオマスなどの新エネルギー設備の導入を促進する。
----	--	----	---------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	30,445MWh	未確定	80,000MWh
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	5.6万トン	未確定	11.7万トン

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		45,400	9,164	45,400	45,400	10,987	1,823
特定財源	国費( )						
	県費(自然エネルギー普及促進事業費 1/2)					1,152	1,152
	その他(預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	21,700	1,100	22,300	22,300	700	△ 400
一般財源		23,700	8,064	23,100	23,100	9,135	1,071
個票枝番	主な事業内容						
	木質バイオマス活用促進事業補助金	15,000	6,265	15,000	15,000	8,682	2,417
	未利用間伐材の搬出促進	5,999	2,890	6,000	6,000	2,305	△ 585
	地域団体の自然エネルギー活用支援	24,400	0	24,400	24,400	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		117,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
44,660	38,460	38,460	△ 6,940	
20,000	20,600	20,600	△ 1,700	
24,660	17,860	17,860	△ 5,240	
査定額	説明			
10,000				
4,000				
24,460				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペレットストーブ等導入台数 67台</li> <li>・積まマイカーによる未利用間伐材収集量 648t</li> <li>・公共施設における木質バイオマス熱供給事業の導入(しぶきの湯、桜香の湯)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積まマイカーの運行によって地域の未利用材を活用しエネルギーの地産地消を促進することができた。</li> <li>・自然エネルギーによる発電事業については、送配電設備の容量不足により事業を進められない状況にある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設における木質バイオマス熱供給事業の普及を促進し、木質バイオマスの需要拡大を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペレットストーブ等導入台数 73台</li> <li>・木質バイオマスボイラー導入台数 2台</li> <li>・積まマイカーによる未利用間伐材収集量 516t</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木の駅プロジェクトと積まマイカーの運行によって地域の未利用材を木質燃料として利用するエネルギーの地産地消を促進することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設における木質バイオマス熱供給事業の普及を促進し、木質バイオマスの需要拡大を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・自然エネルギー活用都市の構築
担当課予算要求ポイント	・地域主導による自然エネルギーの活用支援

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21840 地球温暖化対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約	・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)の構築に努めます。
			款	2	総務費		個別分野	1	地球環境		
			項	1	総務管理費		施策概要	4	低炭素社会の形成		
			目	19	環境政策費		根拠計画	高山市環境基本計画、高山市地球温暖化対策地域推進計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・クリーンエネルギー自動車の普及促進などにより低炭素社会の形成を図る。	概要	・電気自動車用充電設備の設置によるクリーンエネルギー自動車の普及促進
----	-------------------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	5.6万トン	未確定	11.7万トン
化石燃料から自然エネルギーへの転換量(年間)	4,078kl	未確定	7,700kl

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,150	5,324	6,150	6,150	5,503	179
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(雑入)					111	111
一般財源		6,150	5,324	6,150	6,150	5,392	68
個票枝番	主な事業内容						
	電気自動車用急速充電器の設置・運営	6,150	5,324	6,150	6,150	5,503	179

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		6,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,435	6,150	6,150	0	
6,435	6,150	6,150	0	
査定額	説明			
6,150				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・電気自動車用急速充電器の設置(2か所) ・急速充電器利用台数 3,066台
評価等	・民間との連携により、道の駅モンデウス飛騨位山・飛騨たかね工房に急速充電器を設置した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・急速充電器利用台数 4,312台
評価等	・経路充電、緊急充電として利用されており、走行中にCO2を排出しないEV自動車の普及促進に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・自然エネルギー活用都市の構築
担当課 予算要求ポイント	・クリーンエネルギー自動車の普及促進

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21850 生物多様性保全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	1	地球環境	
			項	1	総務管理費		施策概要	3	生物多様性の保全	
			目	19	環境政策費		根拠計画	高山市環境基本計画、生物多様性ひだたかやま戦略		
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>その土地本来の生態系の保全や里地里山の保全と利用の推進などにより、生物多様性の保全を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境学習や山の自然学校による自然保護の必要性の啓発や自然と親しむ機会の提供</li> <li>土地本来の木を植樹する「いのち森づくり」の実施</li> <li>特定外来生物に関する知識の普及や防除活動の実施</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
特定外来生物防除活動団体数	15団体	13団体	35団体
特定外来生物防除活動参加者数(延べ人数)	512人	438人	1,200人

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		13,205	9,509	10,185	10,185	6,819	△ 2,690
特定財源	国費( )						
	県費(生物多様性保全推進事業費補助金 10/10)	2,000	5,000	4,000	4,000	3,720	△ 1,280
	その他( )						
一般財源		11,205	4,509	6,185	6,185	3,099	△ 1,410
個票枝番	主な事業内容						
	乗鞍山麓五色ヶ原の森を活用した自然環境学習	3,500	2,262	3,500	3,500	1,862	△ 400
	いのちの森づくり(苗木植樹等)	1,700	796	1,700	1,700	797	1
◎ 1	特定外来生物の防除・啓発	7,550	5,986	4,550	4,550	3,802	△ 2,184

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		9,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,275	10,185	10,185	0	
			△ 4,000	
9,275	10,185	10,185	4,000	
査定額	説明			
3,500				
1,700				
4,550				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境学習の開催 17校 853人</li> <li>山の自然学校の開催 6回 162人</li> <li>いのちの森づくり植樹の実施 37人</li> <li>特定外来生物講習会、出前講座の開催 9回 250人</li> <li>オオハンゴンソウ等の防除手法実証実験の実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習を市内小中学校が積極的に行った。</li> <li>特定外来植物講習会や出前講座により、民間団体や町内会の自主的な防除活動につながった。</li> <li>オオハンゴンソウの防除実証実験により、除草剤の防除効果を確認できた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き自然環境学習の機会を提供するとともに、市民による主体的な取り組みにつながるような働きかけを進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境学習の開催 16校 659人</li> <li>山の自然学校の開催 4回 107人</li> <li>いのちの森づくり植樹の実施 18人</li> <li>特定外来生物講習会、出前講座の開催 8回 112人</li> <li>オオハンゴンソウ等の防除手法の継続検証</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習を市内小中学校が積極的に行った。</li> <li>特定外来植物講習会や出前講座により、民間団体や町内会の自主的な防除活動につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き自然環境学習の機会を提供するとともに、市民による主体的な取り組みにつながるような働きかけを進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・生物多様性の保全
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

### 主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21850 生物多様性保全推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	環境政策部 環境政策推進課
枝番・内容	1 特定外来植物防除・啓発		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2283	
		<input type="checkbox"/>		目		19	環境政策費	作成年月	R1.8	

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	・市が指定する外来植物の駆除	概要	・企業連合体や環境美化を目的に活動する団体等に対する奨励金 ・重点区域における防除委託
----	----------------	----	--

### 【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	7,550
	繰越	
	補正等	
	最終	7,550
決算額		5,986
対前年度増減額(決算)		3,557

### 【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	4,550
主な経費	・奨励金等	
	・防除	
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	4,550
	繰越	
	補正等	
	最終	4,550
決算額		3,802
対前年度増減額(決算)		△ 2,184

### H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	4,550
主な経費	・奨励金	
	・防除委託	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定外来生物講習会、出前講座の開催 9回 250人</li> <li>・除去量に応じた奨励金交付 3団体 除去量 4,730kg</li> <li>・重点区域の防除(小鳥湿原、乗鞍、せせらぎ渓谷) 除去量 4,110kg</li> <li>・防除実証実験 オオハンゴンソウ等の防除に有効な手法を検討するための実証実験</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防除実証実験では、除草剤による駆除は、作業時間を短縮しつつ、掘り取りと同程度の効果が得られることを確認できた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H29完了</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨励金講習会開催 奨励金の交付要件見直し</li> <li>・防除 重点区域の防除(小鳥湿原、中部山岳国立公園、せせらぎ渓谷県立自然公園)</li> <li>・防除手法の検証 各手法による除去後の生育状況や地下茎の状況確認</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 防除手法の検証 奨励金の交付要件見直し</li> <li>・6月 特定外来生物講習会、出前講座の開催</li> <li>・7月 重点区域の防除実施</li> </ul>	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定外来生物講習会、出前講座の開催 8回 112人</li> <li>・除去量に応じた奨励金交付 3団体 除去量 4,580kg</li> <li>・年複数回の防除作業に配慮した奨励金交付要件の見直し</li> <li>・重点区域の防除(小鳥湿原、乗鞍、せせらぎ渓谷) 除去量 4,297kg</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大を防ぐための刈取や根絶に向けての掘り取りに加えて、群落を効果的に縮小するための除草剤を使った手法を防除作業に取り入れることができた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会や出前講座を通じて、市民による主体的な取組みに繋げる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防除講習会の開催、出前講座の実施</li> <li>・重点区域の防除(小鳥湿原、中部国立公園、せせらぎ渓谷県立自然公園)</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>6月 特定外来生物講習会、出前講座の開催</li> <li>7月 重点区域の防除実施、市民参加による防除作業の実施</li> </ul>	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約	・国立公園、県立自然公園、白山ユネスコエコパーク、ジオパーク構想(地球科学的にみて重要な自然遺産を含む、自然と親しむための公園)などを活用し、自然環境の保全意識向上と自然とふれあう機会を充実します。等		
	款	6	商工費	個別分野		1	地球環境									
	項	2	観光費	施策概要		1	自然環境の保全と活用									
	目	3	自然公園費	根拠計画		高山市環境基本計画										
担当課	環境政策部	環境政策推進課	内線	2284												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域特有の自然資源や希少動植物、自然公園等の保全と利用の推進などにより自然環境の保全と活用を図る。	概要	・国立公園、県立自然公園等の適正利用やユネスコ世界自然遺産、ジオパーク、ユネスコエコパークの取り組みを進める。 ・乗鞍山麓五色ヶ原の森や既設の登山道、自然公園施設の維持管理を行うことにより、適正な利用と利用者の安全確保を図る。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	29.5%	29.2%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		223,326	124,250	112,806	191,297	182,579	58,329
特定財源	国費(地方創生拠点整備交付金1/2等)	57,453	0		47,667	48,454	48,454
	県費(乗鞍スカイライン道路パトロール事業委託金10/10等)	22,010	13,194	27,050	27,050	27,591	14,397
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	42,100	24,400	10,800	10,800	11,200	△13,200
一般財源		101,763	86,656	74,956	105,780	95,334	8,678
個票枝番	主な事業内容						
	乗鞍山麓五色ヶ原の森の保全・管理	18,481	28,925	24,971	24,971	23,686	△5,239
	乗鞍山麓五色ヶ原の森 新規ルートの整備	128,091	39,108	5,241	83,732	76,156	37,048
	乗鞍スカイラインの適正利用の推進	33,420	33,703	36,680	36,680	36,474	2,771
◎ 1	エコパークの推進	1,020	1,010	1,000	1,000	962	△48
◎ 2	ジオパークの推進	12,000	12,000	14,500	14,500	14,500	2,500
	登山道管理	29,330	8,752	29,330	29,330	29,954	21,202
	県中部山岳国立公園活性化推進協議会負担金						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		60,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
114,237	97,816	97,816	△14,990	
	8,250	8,250	8,250	
19,221	13,680	13,680	△13,370	
	1,100	1,100	△9,700	
95,016	74,786	74,786	△170	
査定額	説明			
23,290	指定管理委託料、山小屋修繕費等			
1,149				
34,310				
1,000				
14,500				
9,980	山岳トイレ整備の減			
12,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗鞍山麓五色ヶ原の森の入り込み 1,957人</li> <li>・乗鞍スカイラインの入り込み推計 104,316人</li> <li>・乗鞍フォーラムを開催し、約120人が参加</li> <li>・乗鞍早期開通事業を開催し、1,202名が参加</li> <li>・山の日制定記念ガイドツアーを開催し、92人が参加</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境保全と地域振興のバランスを考慮した事業を推進する必要がある。</li> <li>・国、県に対する管理財源確保への働きかけや関係団体等との連携を強化し、市の財政的負担の軽減を図る必要がある。</li> <li>・乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森の利用者減少が続いているため、国、県、地域と連携を図りながら入り込み増加につながる取り組みを進める必要がある。</li> <li>・乗鞍山麓五色ヶ原の森新ルート整備にあたり、国交付金の採択を受け、財源を確保することができた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森について利用者増加につながる具体的な取り組みを行う。</li> <li>・乗鞍については、地域振興と環境保全のバランスを考えながら、乗鞍自動車利用適正化方針に基づき事業展開するとともに、課題解決に向けて検討を進める。</li> <li>・ジオパークについては、飛騨山脈ジオパーク推進協議会や関係団体と連携を図りながら、地域での自主的かつ積極的な活動を促進し、日本ジオパーク認定を目指す。</li> </ul>	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗鞍山麓五色ヶ原の森の入り込み 2,017人</li> <li>・乗鞍スカイラインの入り込み推計 105,199人</li> <li>・乗鞍フォーラムを開催し、約160人が参加</li> <li>・乗鞍早期開通事業を開催し、396人が参加</li> <li>・山の日制定記念ガイドツアーを開催し、114人が参加</li> <li>・白山ユネスコエコパーク荘川体感ツアーを開催し、17人が参加</li> <li>・岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会を設立</li> <li>・乗鞍山麓五色ヶ原の森ゴスワラコース及び仙人小屋の整備</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境保全と地域振興のバランスを考慮した事業を推進する必要がある。</li> <li>・国立公園満喫プロジェクトや岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会設立などを契機とした、国、県、関係団体等との連携が強化され、持続可能な地域活性化に向けた体制強化が図られた。</li> <li>・乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森の利用者減少が続いているため、国、県、地域と連携を図りながら入り込み増加につながる取り組みを進める必要がある。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森についてゴスワラコース開設を契機にさらなる利用者増加につながる具体的な取り組みを行う。</li> <li>・中部山岳国立公園及び周辺地域については、中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会や岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会、飛騨山脈ジオパーク推進協議会のほか、地元関係団体等と連携を図り、一体的な自然保護と地域活性化の取組みを推進する。</li> </ul>	

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユネスコエコパークの活用</li> <li>・ジオパークの推進</li> </ul>
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオパーク、ユネスコエコパークの市民理解醸成</li> <li>・中部山岳国立公園及び周辺地域の活性化推進</li> </ul>

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

### 主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	環境政策部 環境政策推進課
枝番・内容	1 エコパークの推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	6	商工費		内線
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	作成年月	R1.8	
		<input type="checkbox"/>		目		3	自然公園費			

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	・白山ユネスコエコパークや対象区域(荘川町)の魅力の普及啓発	概要	・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 ・市内におけるエコパーク周知のための活動
----	--------------------------------	----	--

### 【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	1,020
	繰越	
	補正等	
	最終	1,020
決算額		1,010
対前年度増減額(決算)		305

### 【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 ・市民へのエコパーク周知のための活動	
対前年度増減額(当初予算)		△ 20

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		962
対前年度増減額(決算)		△ 48

### H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 ・市民へのエコパーク周知のための活動	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 エコパーク全域で取り組む事業に係る基本構想の策定等</li> <li>・市民へのエコパーク周知のための活動 白山登山(白川村との合同事業) 6人参加 拡張登録記念講演会の開催(白川村との合同事業) 72人参加</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民への白山ユネスコエコパークの普及啓発に繋がった</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H29完了</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 エコパーク全域で取り組む事業に係る計画策定等</li> <li>・市民へのエコパーク周知のための活動 市民を対象とした荘川エコパーク体験ツアーの開催</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会各種会議出席 随時</li> <li>・荘川エコパーク体験ツアー開催 8~9月</li> </ul>	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 エコパーク全域で取り組む事業に係る計画策定等</li> <li>・市民へのエコパーク周知のための活動 市民を対象とした荘川エコパーク体験ツアーの開催 17人参加</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパークエリアである荘川町の歴史、伝統、文化等の理解促進に繋がった。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全域への白山ユネスコエコパークの理解促進に取り組む。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会負担金 エコパーク全域で取り組む事業に係る計画策定等</li> <li>・市民へのエコパーク周知のための活動 市民を対象とした荘川エコパーク体験ツアーの開催</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山ユネスコエコパーク協議会各種会議出席 随時</li> <li>・荘川エコパーク体験ツアー開催 9月</li> </ul>	

### 主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	環境政策部 環境政策推進課
枝番・内容	2 ジオパークの推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	6	商工費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2284	
		<input type="checkbox"/>		目		3	自然公園費	作成年月	R1.8	

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	・当市の優れた自然環境の積極的な保全・将来への伝承を図る。	概要	・日本ジオパーク登録認定を目指した推進体制づくりや認定申請に向けた取組み
----	-------------------------------	----	--------------------------------------

### 【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	12,000
	繰越	
	補正等	
	最終	12,000
決算額		12,000
対前年度増減額(決算)		7,900

### 【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	14,500
主な経費	・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金	
対前年度増減額(当初予算)		2,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	14,500
	繰越	
	補正等	
	最終	14,500
決算額		14,500
対前年度増減額(決算)		2,500

### H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	14,500
主な経費	・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金</li> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進行政関係機関連絡会議の設立</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間主導によるジオパークの取組みを開始した。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民への更なる普及啓発や理解促進を行う。</li> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会が行う、日本ジオパーク認定申請に向けた調査や事業実施を連携して行う。</li> <li>・上記協議会の組織体制の強化を行う。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金</li> <li>組織体制の強化</li> <li>ジオツアーの開催</li> <li>認定申請に向けた各種調査、整理 等</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会との連携 随時</li> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進行政関係機関連絡会議の開催 随時</li> </ul>	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金</li> <li>組織体制の強化</li> <li>ジオツアーの開催</li> <li>認定申請に向けた各種調査、整理 等</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示イベントの開催</li> <li>パネル展示イベント 本庁、丹生川支所、上宝支所などで開催</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオツアーの開催</li> <li>山の日記念ガイドツアーにおいて飛騨山脈ジオツアーを開催 27人参加</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗鞍山麓五色ヶ原の森との連携事業の実施</li> <li>ゴスワラコースガイドブックへのジオパーク構想の掲載等</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の意識醸成や気運向上に繋がるさらなる取組みを行う。</li> <li>・岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会などと連携した、一体的なジオパーク活動の加速化を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金</li> <li>ジオサイトの決定やジオツアーの開催</li> <li>認定申請に向けた各種調査、整理 等</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会との連携</li> <li>・ガイド育成や各種普及啓発事業の実施</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会との連携 随時</li> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進行政関係機関連絡会議の開催 随時</li> <li>・岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会との連携 随時</li> </ul>	